

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2023年 vol.41



▲外科・消化器外科では臓器別担当となっておりますが、各科との合同カンサーボードで治療方針を皆で検討しています。

特集 膵臓がん診療について

がん診療コーナー 肺がん

もっと知りたい 薬剤部

地域の絆 下関病院

ひつもと内科循環器科医院

2023.6.1 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

膵臓がん診療について

外科医長

みやたけ えいじ
宮竹 英志

はじめに

当院外科では、スタッフ5名・大谷和広外科部長(肝胆)、中原千尋救急科部長(上部消化管)、宮竹英志医長(胆膵)、萱島理医長(下部消化管)、川地眸医長(乳腺)と九州大学病院ローテーター・新垣滉大医師、武田和樹医師の7名で診療にあたっています。

主な臓器はスタッフが専門性に応じて担当していますが、キャンサーボード(手術や治療に携わる専門医師や看護師などのスタッフが、治療方針等について意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンス)で患者さまごとに皆で検討しています。

今回は、私が主に担当している膵臓がんについてのご紹介をさせていただきます。

膵臓の役割

膵臓がんについて

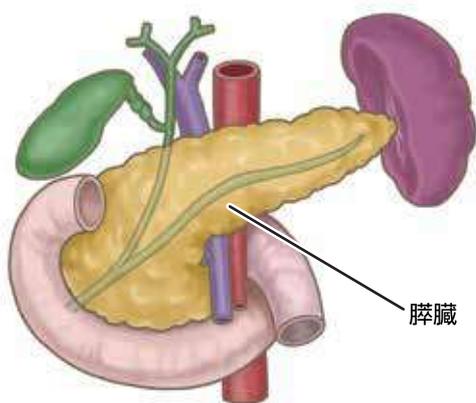
膵臓は、胃の背中側にある左右に

長い臓器で、血糖値を調節するインスリンなどのホルモンを作り出す働き(内分泌)と、食べ物の消化に関わる消化酵素の入った膵液を作り出す働き(外分泌)の2つの役割を持っています。

膵臓がんの多くは膵液が通る管(膵管)の細胞から発生するがんで、早期発見・治療が難しい難治性のがんの一つとされています。

診断がついた時点で手術できる患者さまは20%ほどで、手術で切除できても再発率が高く、術後の5年生存率は約20〜40%ほどとなっています。

日本での膵臓がんの罹患数、死亡数はともに増加傾向で、がん死亡原因は肺がん、胃がん、大腸がんに次いで第4位となっています。



▲膵臓は胃の背中側にある左右に長い臓器です。

症状・検査・治療

膵臓がん発症の危険因子としては、家族歴、喫煙、大量飲酒、糖尿病、慢性膵炎、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）、肥満などがあげられています。

膵臓がんの初期には症状は出にくく、進行すると腹痛、背部痛、黄疸、食欲不振、体重減少などの症状が出てきます。また急に糖尿病が発症したり、悪化したりすることで発見される場合もあります。また他の臓器（心臓や肺）のCT検査で膵管の拡張が指摘されて、膵臓がん発見の契機となるような場合もあります。

膵臓がんの診断には、造影CT、MRI、超音波、超音波内視鏡検査（EUS）、内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査（ERCP）などが行われます。また超音波内視鏡穿刺吸引生検（EUS-FNA）やERCPでの膵液細胞診検査で組織を採取して病理診断を行います。

血液検査では腫瘍マーカーのCA19-9が高値を示すこと（80〜90%）があります。

施行した検査によって膵臓がんの確定診断、がんの進行度（病期・ステージ1〜4）分類、切除可能性の診

断を行って治療法を検討します。

膵臓の近くには腹部の主要な血管があり、血管へのがんの浸潤の有無や程度、遠隔転移の有無によって、切除可能・切除可能境界・切除不能に分類されます。

治療は手術と化学療法（抗がん剤治療）の二つが主体となります。

切除可能な場合、がんの場所によって切除範囲が異なり、膵頭十二指腸切除、膵体尾部切除、膵全摘術のいずれかになります。その場合でも手術を先に行うのではなく、術前に化学療法を2か月ほど行って手術すること、術後は再発を抑えるためにTS-1という抗がん剤を約半年間服用することが推奨されています。

切除可能境界病変に対しては、化学療法を一定期間（2〜4か月ほど）行ってから、再度切除の可能性を評価して切除可能な場合は手術を行い、切除不能の場合は化学療法を継続します。

切除不能病変では化学療法を行います。

切除可能境界病変や局所進行の切除不能病変の場合には、放射線治療が併用される場合があります。

ただ、切除不能病変であっても、

化学療法が奏功して切除可能となることもしばしば報告されるようになってきています。

いかなる治療法であっても、病気の状態だけではなく、年齢、お身体の状態、環境的背景など総合的に判断して、患者さま一人一人に最適と思われる治療方法を相談して決定していきます。

おわりに

膵臓がんはいまだに難治性のがんです。しかし、昔と比べると術後化学療法が加わって治癒する人が増え、切除不能病変であっても、化学療法後に切除可能となる例もでてきます。

ただ高齢の患者さまも増え、切除可能であったとしても、必ずしも手術が本人にとって最適の治療とはいえない場合もあります。

当院では、膵臓がんに対しては診断から治療、その後のケアまで外科で一貫して対応しておりますので、患者さま一人一人により最適と思われる医療の提供を今後も心掛けてまいります。

パープルリボン 自動販売機について

当院には2019年10月より本館3階から6階の各階及び食堂前に「パープルリボン自動販売機」が設置されています。

パープルリボン活動は、難治性である膵臓がんの啓発・撲滅を進める活動で、日本ではNPO法人パンキャンジャパンが中心となって行っています。

この自動販売機の売り上げの一部は、パンキャンジャパンに寄付され、活動に役立てられています。



▲本館1階食堂前に設置してあるパープルリボン自動販売機

肺がん

肺がんは酸素を体内に取り込むための肺という重要な臓器に発生するがんです。がんの中でも予後が悪い病気とされており、早期発見、早期治療がとても重要になります。

喫煙が原因の一つとして挙げられ、男性でも女性でもどちらでも起こりうるがんです。

早期の肺がんは症状がないことが多く、検診時の胸部レントゲン検査や偶然撮影したCT検査で初めて指摘されることも多い病気です。

咳や血痰、胸痛といった症状を伴いますが、症状が出たときには進行していることが多く、治療をせずに放置した場合はがんが進行し、痛みや息苦しさといった症状が出ます。

肺がんの治療

肺がんは大きく分けて、小細胞肺がんと非小細胞肺がんに分かれます。

小細胞肺がんは進行が早く転移をきたしやすいため、進行していることが多く抗がん剤治療や抗がん剤治療と放射線治療を組み合わせた治療を行うことが多い肺がんです。早期であれば手術をすることもあります。

非小細胞肺がんは、早期に発見できれば手術で根治できる可能性があります。当院では、日本呼吸器外科学会呼吸器外科専門医が3名在籍しており、胸腔鏡下手術も積極的に取り入れています。

また、早期肺がんだけでなく、抗が

ん剤治療で小さくなった腫瘍に対して、切除可能であれば手術を行うこともあります。手術以外には放射線治療や抗がん剤治療といった選択肢があります。

近年は新規抗がん剤が複数開発され、治療効果も著しく改善しています。副作用を軽減するための薬も開発されており、副作用を軽減し抗がん剤治療を行うことができるようになりました。

肺がん治療はこの数年で急速に進歩しており、治療の選択肢も大幅に増加しています。

気になる症状がある場合は、速やかに医療機関を受診してください。

＜呼吸器外科医長＞ なべ りょうすけ 名部 裕介

【連載 エッセイ】

4階西病棟師長を 紹介します

2022年4月から4階西病棟師長を拝命いたしました松島と申します。管理業務に関しては、わからないことばかりで、右往左往しながらも、スタッフをはじめ、関係機関の皆さまのおかげで何とか1年過ごすことができました。

4階西病棟は、整形外科の患者さまが殆どを占めています。

手術件数も院内で最も多いため、稼働率など高い水準で推移していますが、高い稼働率ではあっても、ひとりひとりの患者さまに合った、整形外科の特殊性を踏まえた退院支援にも力を入れていきます。

患者さまが安心して療養生活を送られ、目標とする形に近づけることができるよう、入院時から退院を見据えた途切れのない支援を医療ソーシャルワーカー、リハビリテーション部スタッフほか、多職種と協働して行っています。

併せて、昨年から、近年注目

されています大腿骨近位部骨折患者さまに対する「二次性骨折予防」として、患者さまが再骨折されないよう、多職種で連携を図り必要な検査、治療の開始または継続ができるように取り組んでいます。

どのような疾患であっても、患者さま、ご家族の不安を少しでも軽減できるよう、患者さまを中心としたチーム医療が発揮できるよう努めていきたいと思っております。

今後とも、4階西病棟をよろしく願いいたします。



4階西病棟師長 まつしま ひとみ 松島 仁美

整形外科の特殊性を踏まえた退院支援にも力を入れています。どうぞよろしく願います。

新任医師の ご紹介



春から 17 名の新任医師、研修医 6 名あわせて 23 名が勤務
しています。どうぞよろしくお願いたします。



消化器内科
医師 大草 響
おおくさ ひびき



消化器内科
医師 加来 寿光
かく ひさみつ



腎臓内科
医師 河村 夏美
かわむら なつみ



糖尿病内分泌代謝内科
医師 鍋島 公喜
なべしま こうき



心臓血管外科
医師 成清 彰悟
なりきよ しょうご



外科
医師 新垣 滉大
しんがき こうだい



外科
医師 武田 和樹
たけだ かずき



脳神経外科
医師 田代 洸太
たしろ こうた



整形外科
部長 飯田 圭一郎
いいた けいいちろう



整形外科
医師 金海 光祐
かねうみ こうすけ



整形外科
医師 杉田 敏明
すぎた としあき



整形外科
医師 衛藤 凱
えとう がい



整形外科
医師 矢野 裕大
やの ゆうだい



整形外科
医師 河野 敦
かわの あつし



泌尿器科
医師 榊原 亜有美
さかきばら あゆみ



皮膚科
医師 白水 舞
しろすず まい



耳鼻咽喉科
医師 宮崎 孝
みやざき たかし



研修医
合田 周平
ごうだ しゅうへい



研修医
佐伯 奈々
さえき なな



研修医
角 健治朗
すみ けんじろう



研修医
中島 新
なかしま しん



研修医
野村 知哉
のむら ともや



研修医
弘山 愛華
ひろやま あいか



薬剤師
もりしげ 森重 みさと
いせ あやの 伊勢 彩乃

薬剤部での主な仕事内容を教えてください。

伊勢・処方箋の用法用量、飲み合わせなどを確認し、薬の調剤を行っています。疑問があれば医師に問い合わせ、患者さまに安心して薬を服用してもらえるように努めています。

入院患者さまへの服薬指導、薬の管理も行っています。また、薬の問い合わせの対応も行っています。

薬剤師を目指したきっかけはありますか。

伊勢・高校生の時、当院薬剤部の見学に参加したことがきっかけです。

薬剤師は、薬ごとの特性や体内動態などの知識が必要で、飲み合わせや処方量の確認、薬の適切な管理などたくさんの役割があります。そして、その一つ一つが患者さまの安心に繋がっています。見学を通じ、薬剤師として患者さまが安心して過ごす手助けがしたいと思いました。幅広い知識を持った薬剤師を目指して日々仕事に取り組んでいます。

病院薬剤師の魅力について教えてください。

森重・調剤薬局実習中、患者さまの検査値・主な疾患・新規薬剤が始まる理由など、何も情報を得られないまま薬剤を渡すことにもどかしさを感じ、その頃から病院薬剤師として働きたいと思っていました。

カルテから様々な情報が得られ、国家試験の勉強中に得た知識を実際に使うことができる現場に魅力を感じています。

薬剤部はどんな職場ですか？

森重・入職前は新人教育が一对一で

行うプリセプター制度ではないため、忙しい中質問に答えてもらえるか不安がありました。

しかし、先輩は新人教育に熱心で、質問には手を止めて指導していただけるので感謝しています。

仕事をしていくうえでどんな時にやりがいを感じますか。

伊勢・医療スタッフからの薬の問い合わせに答えられた時です。自分の知識が役に立っていることを実感できるからです。また、一包化などの工夫をし、患者さまから薬の管理をしやすくなった、ありがとうと言ってもらえた時は嬉しく感じます。

休日の過ごし方や、最近ハマっていることなどを教えてください。

森重・たまに気分転換したいとき、低山ですが登山したりしています。

感染症対策が緩和されたので、今はたくさん旅行に行きたいです。



▲調剤業務では患者さまひとりひとりに適した形で調剤します。



がん化学療法看護認定看護師
うえの たえこ 上野 妙子



がん化学療法は日々進歩し、従来の抗がん剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬に続き、最近では、抗体薬物複合体が多く開発され臨床の現場にも登場しています。従来の抗がん剤とは異なる作用機序や副作用であるため、常に情報をアップデートしています。

当院では患者さまに安心して最新のガイドラインに沿った治療を受けていただけるよう、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士の多職種で毎週カンファレンスを行い、チームでサポートする体制を整えています。副作用で苦しむことなく治療を継続できるような後も患者さまに寄り添った看護を実践していきたいと考えております。化学療法でお困りのことがありましたらご相談ください。

地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

下関病院

院長 みずき ゆたか 水木 寛 先生



下関病院の水木寛と申します。当院は昭和 29 年に祖父が開業した、精神科単科病院です。平成 24 年に先代の泰が附属地域診療クリニックを開業してからは、主にクリニックが外来部門、下関病院が入院部門を担当しています。クリニックでは、幅広い精神疾患の患者さんを受け入れており、発達障害などの専門外来も開設しています。下関病院は、精神科救急病棟を有し、急性期治療に特化しています。また、県指定の認知症疾患医療センターとして、専門医による認知症の診断や治療を行っています。

本年の2月より一部の病棟機能を転換し、気分障害の方を対象としたストレスケア病棟を稼働しています。増加するうつ病の患者さんの治療や休養に対応できる入院環境を整えていきたいと考えています。当病棟では3月に、うつ病（治療抵抗性）の新たな治療選択肢として期待される rTMS（反復経頭蓋磁気刺激療法）の機器を設置しました。rTMS は 2019 年より国内で保険収載されており、県内では初の導入です。詳細につきましては、リニューアルした当院のホームページをご参照いただければと思います。今後ともよろしくお願いたします。

〒759-6613 下関市富任町6-18-18 TEL：083-258-0338 <精神科、神経内科、心療内科、内科>
月～金：9:00～12:00、13:30～17:00 土：9:00～12:00（午後休診）

ひつもと内科循環器科医院

院長 ひざまつ ゆうじ 久松 裕二 先生

ひつもと内科循環器科医院 院長の久松裕二と申します。2022年1月より、当院は櫃本孝志理事長 久松裕二院長の体制で診療を行っています。私は下関医療センター（旧下関厚生病院）循環器内科に約18年勤務後、昨年より当院に勤務しております。早いもので下関市の医療に携わらせてもらって20年になります。



当院は循環器疾患の診断・治療を中心に、それらの危険因子である高血圧、脂質異常症、糖尿病などのコントロールも積極的に行っています。（左）櫃本孝志理事長（右）久松祐二院長
院内でBNP、HbA1cの測定が可能で、きめ細やかなコントロールを心がけています。エコー検査（頸動脈、心臓）、24時間心電図検査、CAVI検査（動脈硬化の検査）なども行っています。閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対するCPAP療法、ペースメーカー外来管理（メドトロニック社）も行っております。

発熱外来など内科一般の診療も行っています。高齢化した下関の地域医療に微力ながら貢献するとともに、今後ますます増え続ける高齢心不全患者さんが自宅で安心して過ごせるように、在宅医療にも取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

〒750-0025 下関市竹崎町2丁目7-7 TEL：083-223-0657 <内科・循環器内科>
月・火・水・金：8:30～12:30、14:00～17:00 木・土：8:30～12:30（午後休診）

外来診療のご案内

2023年 5月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科		曜日	月	火	水	木	金
内科・消化器内科			大草 響/加来 寿光	保利 喜史	大草 響	保利 喜史	加来 寿光
内科・呼吸器内科			山口 雄大(※)(午前)				鳥井 亮(※)(午前)
内科・循環器内科			金子 武生/野田 裕剛	金子 武生	安田 潮人	辛島 詠士	辛島 詠士/有馬 岳史
禁煙外来(午後・予約制)					金子 武生		
内科・腎臓内科				坂井 尚二	安宅 映里(※)(午前)	中村 亜輝子(※)(午前)	
内科・血液内科				久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科			大田 俊一郎 甲斐 達也(※)(午前)	大田 俊一郎 (地域連携室 紹介のみ)	大田 俊一郎 久志本 和郎	木村 光一(※)(午前)	大田 俊一郎 久志本 和郎
糖尿病内分泌代謝内科			河野 倫子	鍋島 公喜	河野 倫子	河野 倫子	鍋島 公喜
神経内科(午前中・予約制)					本田 真也(※)		
精神科					原 正吾(※)		
心臓血管外科				上野 安孝/鬼塚 大史		上野 安孝/栗栖 和宏	
外科	午前		萱島 理/宮竹 英志 中原 千尋	川地 眸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	萱島 理	川地 眸 大谷 和広
	午後		院長外来(院外紹介) 萱島 理/宮竹 英志	乳腺外来 川地 眸 中原 千尋	大谷 和広	ストーマ外来(第2・第4) 萱島 理	乳腺外来 川地 眸 大谷 和広 ストーマ外来(新患)第2・第4
呼吸器・抗酸菌症外来(呼吸器外科)			吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)				井上 政昭		井上 政昭/名部 裕介	名部 裕介(午前)
脳神経外科			中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/田代 洸太	中村 隆治/尾中 貞夫		中村 隆治/尾中 貞夫 田代 洸太(午後)
整形外科	再診		杉田 敏明	太田 浩二/衛藤 凱	飯田 圭一郎(午前) 河野 敦	原田 岳 金海 光祐	渡邊 哲也(午後)/矢野 裕大 白澤 建藏(※)
	新患		太田 浩二 河野 敦	渡邊 哲也 矢野 裕大	飯田 圭一郎(午後) 原田 岳/杉田 敏明	飯田 圭一郎 衛藤 凱	金海 光祐 白澤 建藏(※)(午前)
皮膚科	一診(初診)		榊原 亜有美	平儀野 剛	吉弘 悟	平儀野 剛	榊原 亜有美
	二診(予約のみ)		平儀野 剛	吉弘 悟	榊原 亜有美	吉弘 悟	吉弘 悟
眼科			石村 良嗣	石村 良嗣	石村 良嗣	石村 良嗣 ロービジョン外来(第4午後)	石村 良嗣
放射線診断科				山砥 茂也			
放射線治療科			有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前) 小野 太輝(※)(午後)	有賀 美佐子
小児外科					九大派遣医師(※)	中村 晶俊(※)(第2・第4午後)	
産婦人科	午前(一般外来)		前田 博敬(第1・第3・第5) 川崎 憲欣(※)(第2・第4)	前田 博敬	前田 博敬	前田 博敬	
	午後(更年期外来)			前田 博敬(予約のみ)			
疼痛外来 ペインクリニック内科	午前			藤原 義樹(※)			藤原 義樹(※)
	午後			藤原 義樹(※) 午後外来は13~14時受付			門脇 史宜(※)
皮膚科			内田 寛/白水 舞 午後外来は13~14時受付	内田 寛(午前) 白水 舞(午前)	内田 寛/白水 舞 午後外来は13~14時受付	内田 寛(午前)/白水 舞(午前) 午後:手術	内田 寛/白水 舞 午後外来は13~14時受付
耳鼻咽喉科			平 俊明 宮崎 孝	平 俊明 九大派遣医師(※)	平 俊明 宮崎 孝	平 俊明 宮崎 孝	平 俊明 宮崎 孝
歯科・歯科口腔外科			上原 雅隆 西川 健	上原 雅隆/西川 健 長畑 佐和子	上原 雅隆/西川 健 入学 陽一(※)(予約のみ)	上原 雅隆/西川 健 長畑 佐和子	上原 雅隆 西川 健
緩和ケア外来				牧野 一郎(午前中)(予約制)		牧野 一郎(午前中)(予約制)	
救急科(午前・午後)			中原 千尋/尾中 貞夫	尾中 貞夫	中原 千尋	中原 千尋/尾中 貞夫	中原 千尋

- ◆糖尿病教室(要予約:内科外来にお問い合わせください。)
- ◆ペースメーカー外来(内科外来:要予約) 毎月第3月曜日13:00~15:00(第3月曜日が休日の場合は第4月曜日)
- ◆ロービジョン外来(眼科外来:要予約) 視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している方への支援
- ◆整形外科は再診・新患ともに完全予約制です。急患はご相談ください。

病院の最新情報は
こちらから



地方独立行政法人
下関市立市民病院
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号
TEL:083-231-4111(代表) FAX:083-224-3838
ホームページアドレス <https://shimonosekicity-hosp.jp/>
地域連携室(紹介予約) 専用TEL:083-224-3860 専用FAX:083-224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力お願いします。